

# 石垣市立野底小学校

令和7年度学力向上推進資料



〒907-0333 石垣市字野底138番

TEL 0980-89-2144

FAX 0980-89-2079

E-mail [nosoko-s@ishigaki.ed.jp](mailto:nosoko-s@ishigaki.ed.jp)

# 学校教育目標

- よく考え、進んで勉強する子
- 明るく、心豊かな子
- 健康で、ねばり強い子
- 自然に親しみ、郷土を愛する子

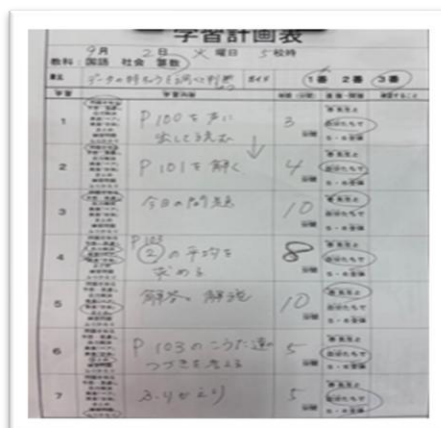
## 本年度重点目標

自分らしさを発見し、良さを発揮できる子の育成

## 取組内容

石垣市学力向上推進の取組として4つの項目「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実、「学習基盤としてのICT」の活用、「指導と評価の一体化」の実現、「自学自習力」を育む取組の充実から、本校での取組を紹介します。

☆「個別最適な学び」と「協働的な学び」☆ ○よく考え、進んで勉強する子



科目	2日	3日	4日	5日	6日	7日
国語	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く
算数	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く
英語	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く
総合	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く	100文字の文を書く



複式学級の高学年児童が、ガイド学習を通して「個別最適な学び」と「協働的な学び」を両立させている様子です。教室では、一人ひとりが自分の課題に集中しながら、必要に応じて仲間と意見を交換したり、助け合ったりしています。タブレットやノートを活用し、調べ学習やまとめを進める姿から、自律的に学ぶ力が育っていることがわかります。また、異なる学年同士で自然に声を掛け合い、互いの考えを尊重しながら協働する場面も見られます。教師は個別に声をかけ、学びの方向性を確認しながら、児童の主体性を引き出す支援を行っています。静かな集中と活発な対話が共存する、学び合いの空間です。

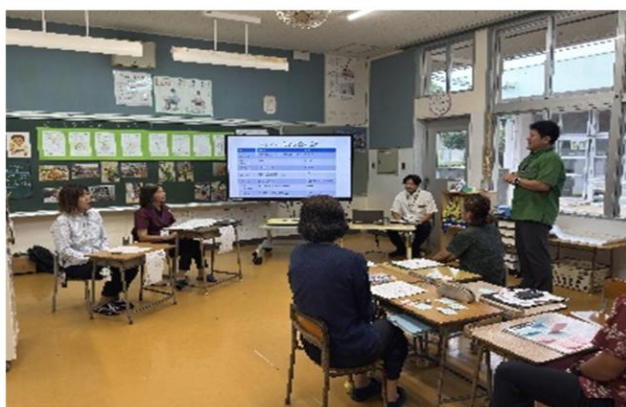


## ☆「学習基盤として ICT」の活用☆ ○よく考え、進んで勉強する子



学習の基盤として ICT を活用し、児童が主体的に学びを進めています。写真には、タブレットを使って調べ学習やまとめを行う姿が映っており、隙間時間には AI ドリルで個別学習にも取り組んでいます。特に自己表現が苦手だった児童が、ICT 機器を通じて自分の考えを発信し、他の児童と交流できるようになったことは大きな成長です。こうした取り組みにより、一人ひとりの学びが深まり、協働的な活動にも自然につながっています。今後も ICT を効果的に活用し、児童の自信と学びの幅を広げていきます。

## ☆「指導と評価の一体化」の実現☆ ○よく考え、進んで勉強する子



先生方が授業研究後、「指導と評価の一体化」について活発に話し合っている様子です。写真には、授業での児童の学びを振り返りながら、評価の観点や指導の工夫を共有しています。机を囲んで資料を確認後、意見を交換し、児童の学びをより深めるために協働で進めています。少人数ならではの密なコミュニケーションを通じて、学習過程をどう評価し、次の指導にどうつなげるかを丁寧に検討する事で、日々の指導と評価に繋がられるように努めています。



## ☆「自学自習力」を育む取組の充実☆ ○健康で、ねばり強い子



本校では「自学自習力を育む取組」を進めています。写真には、児童が自分の夢や目標を書いて掲示し、学びの意欲を高めている様子や、みんなで自学自習月間の目的や目標を確認している様子です。今月は「自学自習月間(トントンミー学習月間)」として、家庭学習の習慣化を目指し、リレーノート(1年生から6年生まで一冊のノートをつなぐ取組)や、工夫を凝らした「マイベストノート」掲示もしています。保護者の皆様には、丸付けやサインで学習を見守っていただき、家庭と学校が連携して児童の学びを支える体制を整えています。こうした取組を通じて、児童が自ら考え、計画し、学ばる力を育てています。

## ♡(帯タイムの活用)♡ ○よく考え、進んで勉強する子



### チャレンジタイム・マーペータイム

児童の学力の基礎をしっかりと身につけるため、毎週火曜日の朝の時間「マーペータイム」にドリルや百マス計算などのプリント学習を行っています。また、木曜日の放課後には「チャレンジタイム」として30分間、同様にドリルやプリントに取り組み、計算力や漢字力などの基礎基本の定着を図っています。短時間ですが集中して取り組むことで、学習習慣の定着や自信につながることを目指しています。今後も、子どもたちが楽しく学びながら力を伸ばせるよう、継続して取り組んでまいります。



# 活動の様子

## ☆総合的な学習・生活科☆ ○自然に親しみ、郷土を愛する子



### 稲作（総合的な学習）【3・4年生】

今年度の稲の観察から、木根にカメムシが多く、稲穂が黒くなっている事に気付いた子供達。インターネットで調べてみると、稲の栄養を吸収してしまう害虫と分かり、撃退方法を調べましたが分からず、下地良男さんに木酢液について教えてもらい、カメムシを追い払う事に成功し、小川喜美江先生のご指導のもと何とか収穫までたどりつきました。また、大浜永太郎さんや小川喜美江先生からいただいたお米でおにぎりを作りました。炊きたてのお米の甘みを美味しく味わうことで、自然の恵みに感謝することに繋がり、今後の学校生活に生かすよい体験となりました。



### ウミショウブ保全活動（総合的な学習）【5・6年生】

今年度は、研究の二本柱として①二つ目の水槽を設置し、環境の変化を比較検討する（生き物を入れた場合）、②現場視察とウミガメ対策を進めました。水槽の環境の比較を進めるうちに、生き物の有無により水槽内の汚れに差が出、生き物たちが環境に寄与する影響の大きさを実感しました。また、レフュジアのウミショウブの発育状況から、ウミガメ対策を適切に行うことでウミショウブの成長を促し、そこに住む生き物が戻ってくることを確認でき、新たなウミガメ対策として、ウミガメ除け（カカシ）の設置を行うための制作活動を行いました。





### 秋まつり(生活科)【1・2年生】

子どもたちが自分たちで拾ってきたどんぐりや葉っぱを使って製作した遊びのコーナーを開き、幼稚園生を招待して「秋まつり」を行いました。ボウリング、カーレース、ロケット、魚釣り、どんぐりキャッチなど、子どもたちが工夫して作った遊びはどれも個性豊かで、幼稚園生も笑顔いっぱい楽しんでいました。準備の段階から「どうしたら楽しくなるかな?」と考え、試行錯誤しながら作り上げた経験は、子どもたちにとって大きな自信につながったようです。自然の素材を活かした遊びを通して、秋の恵みを感じながら交流できた、心温まる一日となりました。

## ☆読み聞かせ☆ 〇明るく、心豊かな子



### 平和月間(教職員)

平和について考える機会を大切にするため、平和月間の取組として教職員による絵本の読み聞かせを行いました。市立図書館から本校の図書司書が、平和に関する絵本を選書・貸出していただきました。子どもたちが静かに耳を傾け、絵本の世界を通して「命の大切さ」や「思いやり」について感じ取る姿が見られました。読み聞かせ後には、「戦争は怖い」「みんな仲良くしたい」など、子どもたちの素直な声も聞かれ、平和について考えるきっかけとなったことを嬉しく思います。今後も、心を育む活動を続けてまいります。





### PTA活動（保護者）

PAT活動の一環として、保護者の皆様にご協力いただき、読み聞かせを行っています。保護者の方が選んだ絵本を、子どもたちは楽しみにしながら聞いています。この日は、隣接する幼稚園の園児も低学年の児童と一緒に参加し、温かい雰囲気の中でお話の世界を共有しました。読み聞かせの時間は、子どもたちにとって本への親しみを深めるだけでなく、地域や家庭とのつながりを感じる貴重な機会となっています。今後も、保護者の皆様とともに、子どもたちの心を育む活動を続けてまいります。

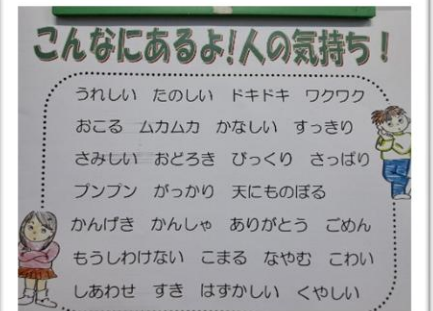
## ☆避難訓練・救急救命教室☆ ○健康で、ねばり強い子



子どもたちの安全を守るため、年間を通じて危機管理に関する取組を行っています。避難訓練・救急救命教室・不審者対応避難訓練を実施しました。避難訓練では、災害時に落ち着いて行動する方法を確認し、救急救命教室では心肺蘇生やAEDの使い方を学びました。不審者対応訓練では、危険を察知した際の避難行動を体験し、命を守るための判断力を養いました。これらの活動を通して、子どもたちと教職員と一緒に「自分の命を守る力」を高めることを目指しています。今後も安全・安心な学校づくりに努めてまいります。※ 火災避難訓練も実施します。（12月）



## ☆各種朝会☆ ○明るく、心豊かな子



### 人権朝会

毎月「人権」をテーマにした朝会を実施しています。全児童と教職員が体育館に集まり、その月のテーマに沿って、ワークショップや話し合い活動を取り入れながら進めています。子どもたちは、身近な場面での思いやりや、互いを尊重することの大切さについて考え、意見を共有する姿が見られました。こうした活動を通して、一人ひとりが自分や友達の人権を守る意識を高め、安心して過ごせる学校づくりを目指しています。今後も、子どもたちの心を育む取組を継続してまいります。



### 児童朝会(保健・体育委員会&図書・栽培委員会)

児童の自主性を育むため、児童会役員が進行する児童朝会を定期的に行っています。先日の朝会では、図書・栽培委員会から「読書月間オープニング集会」のお知らせ、保健・体育委員会から「虫歯予防 DAY」のお知らせがありました。これらの委員会には、2年生以上の児童が所属し、常時活動や季節ごとの取組を進めています。発表する姿からは、責任感や協力する力が育っていることが感じられました。今後も、児童が主体的に学校生活をよりよくするための活動を続けてまいります。



## ☆児童会活動☆ ○明るく、心豊かな子



### のそ子会議&イベント

本校では、運動会や学習発表会のスローガンを1年生から6年生まで全児童が集まり、話し合って決定しました。自分たちの思いを言葉にし、全員で一つの目標を共有することで、学年を超えた絆が深まりました。また、児童会が企画したハロウィンイベントでは、隣接する幼稚園も招待し、仮装を楽しみながら交流しました。こうした活動を通して、児童会が中心となり学校全体を盛り上げ、子どもたちが主体的に考え、協力する姿が見られています。小規模校ならではの温かい雰囲気の中で、児童一人ひとりが輝き、学校が活性化していることを実感しています。

## ☆掲示教育☆ ○明るく、心豊かな子



### 毎月の掲示教育

本校では、掲示教育を通して子どもたちの日々の活動や思いを共有しています。教室には、生活科や図工での作品、図書館には読書標語、さらに図書館前の掲示板には「お弁当の日」の感想や工夫など、一人ひとりの頑張りが掲示されています。掲示物は、子どもたちが互いの良さを認め合い、学びを広げる大切な場です。自分の作品が仲間に見てもらえることで自信が育ち、他学年の取り組みから刺激を受ける姿も見られます。こうした取り組みを通して、学校全体で思いを共有し、明るく心豊かな子どもを育てることを目指しています。